

ヘルスチェック実施にあたって SGホールディングスからのお願い

事業会社

①速やかに最新の受診予定者の名簿を健保組合と健診機関に提出

②事前のアナウンスの徹底

- ・ マスク着用→持っていない人は会社が用意する。
- ・ 前日及び当日、37度を越えた発熱者、過去に感染者または濃厚接触者となった、咳などの呼吸器症状が強い人は受診しない
- ・ レントゲン時に着脱時に時間がかかるので、薄手のTシャツ（もしくは上半身裸）で受診
（女性もブラトップのような金具なしの着脱が不必要なものを当日着用をすすめる）
- ・ 大声を出したり、従業員間での会話は控える。

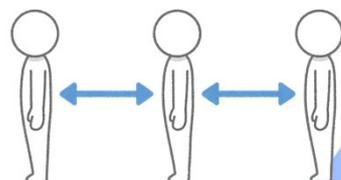
③（可能であれば）おおまかな時間割の作成→特にドライバーの健診時間等、スケジュールを作成し、当日密にならない様管理してください。

④ 健診当日は受付に担当者を配置し、健診機関と連携して人数調整や優先者の人員整理をする。

⑤三密にならないよう工夫をしてください

- ・ 健診会場の部屋をできるだけ増やす
- ・ 換気をする
- ・ ソーシャルディスタンスの徹底

間隔を空けて
お並び下さい



⑥健診機関に協力し、手指のアルコール消毒液等、あれば提供する

自分が感染しないように予防するほか、
自分も既に感染しているものと考え、
他の人に感染させないように対策しましょう

マスク着用



身体的距離
の確保



消毒



咳エチケット



換気



物品消毒

